

## 平成25年度酒々井町教育委員会12月定例会議 会議録

開催日 平成25年12月25日(水)

開催場所 役場西庁舎2階会議室

出席委員	委員長	大谷 文男	委員長職務代理者	浦壁 京子
	委員	小山 優子	委員	坪内 東公
	委員・教育長	落合 繁夫		
出席職員	教育次長	櫻井 照嘉	こども課長	赤地 忠勝
	学校教育課指導主事	町田 幸彦	生涯学習課課長	木内 達彦
	中央公民館長	福田 和弘	給食センター所長	石渡 義隆
	プレミアム酒々井館長	木村 修一	こども課主幹(書記)	藤崎 裕

1 開会時刻 午後2時00分

2 会議録署名委員の指名

3 議題

(1) 議案(公開)

議案第1号 酒々井町地域文化財の新規指定について

(1) 報告(公開)

報告第1号 教育行政について

報告第2号 平成25年度12月補正予算の議決について

報告第3号 酒々井町健康体力づくり推進員の委嘱について

4 次回会議の予定 平成26年1月24日(金)午後2時

平成26年2月20日(木)午後2時

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 午後3時8分

**議 事 録**

## 1 開会の言葉

大谷委員長

それでは平成25年度12月酒々井町教育委員会定例会議を開催いたします。

---

## 2 会議録署名委員の指名

大谷委員長

本日の会議録署名委員は、小山委員にお願いします。

---

## 3 議 題

大谷委員長

本日の議題は議案が1件、報告が3件となります。

これより議事に入ります。議案第1号「酒々井町地域文化財の新規指定について」事務局から説明願います。

木内生涯学習課長

はい、委員長 議案第1号 酒々井町地域文化財の新規指定につきまして、ご説明します。酒々井町文化財保護に関する条例第30条の2の第1項の規定により下記の物件を酒々井町地域文化財として登録するため、酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第17号の規定により議決を求めるものです。

文化財区分 地域文化財 地域名称 名称 飯積の泉、員数1 湧き池及び周辺地土地11筆(畑3筆、山林6筆、池2筆) 面積は1,794.86㎡、所有者 篠原義二郎ほか5名、所在 酒々井町飯積269ほか10筆です。土地調書及び所有者同意書は別添のとおりでございます。

2ページをお願いします。登録文化財調査票の7現状 飯積の泉の現状につきまして、飯積区の旧集落地の中央、尾上から旧道沿いに位置しており、北に飯積区の鎮守である伊豆神社、西に真言宗和泉山泉福寺があります。標高20mの台地上にあります。窪地となっているため豊富な湧き水が出ています。放置されていた杉林でありましたが、地元住民の方達等により整備が行われております。9由来、伝説または作者及び伝来 大字名の飯積(いいつみ)は元禄12(1699)年以前には「泉」と標記されており、小字が泉であることから江戸時代前期には「泉村の泉」と呼ばれていたことから飯積の地名由来の地と考えられます。泉(池)は昭和40年頃までは稲粃を浸ける池として使用されていた場所で、飯積のコメづくりの中心地でありました。プレミアムアウトレットの開設に伴い飯積地区も大きく変容する中、地元の人たちが大事にしてきたものを守ろうとしているものであり、酒々井町文化財保護条例第30条の2の第3項により、新たに登録文化財として登録するものでございます。以上です

大谷委員長

議案第1号「酒々井町地域文化財の新規指定について」説明が終了いたしました。

何かご質問、ご意見はございませんか。

浦壁職務代理

はい、委員長 泉ということは、登録にあたり水質も関係するのでしょうか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 特に水質に関しての条件はありません。

浦壁職務代理

はい、委員長 酒々井は水が有名になっていますが、今後、水に関してのつながりなど考えているのでしょうか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 平成26年度に予算要望しております酒々井町の歴史文化基本構想ですが、内容につきましては、町内の村々の歴史をどうやって横つなぎにするのかとか、ご質問のあった水も飯積の泉などたくさんありますので、泉のグループ中でつなげられたらと思っています。

大谷委員長

他にはございませんか。

坪内委員

はい、委員長 生涯学習課長に2点ほど伺います。1点目は、飯積の泉が指定された場合、次年度以降、維持費等の予算措置は考えているのですか。2点目は飯積の里整備計画友の会はどのような団体なのかおしえてください。

木内生涯学習課長

はい、委員長 登録地域文化財につきましては、地元から地域文化財の登録の要望を受けて、審議会に進達します。2ページをお願いします。中段に「8維持保存の方法 所有者の承諾と区の後援を受け、飯積の里整備計画友の会が湧き水と池の維持保存に努めるとあります。したがって区と区が設立した整備計画友の会が責任をもって維持管理をしていただくこととなります。町が維持管理費としての支出は考えておりません。なお、公園（都市公園だけ）の清掃を行っているボランティア団体がありまして、担当課である住民協働課に紹介することはできます。

2点目の飯積の里整備計画友の会ですが、任意団体で飯積区の方々に組織されており、現在、区長さんをはじめ、23名の方が加入しています。飯積の里整備計画友の会は、目的をもった規約も作成されており責任のとれる任意団体です。

坪内委員

はい、委員長 3ページの所有者欄に、常総観光株式会社とありますが、どのような会社なのか、また、泉の里整備友の会と協定書を締結しておりますが、どの程度の協定なのかおしえてください。懸念されることは、プレミアムアウトレットにも近いので、将来開発されたり、業者さんに自由に使用されたり、自然環境を損なうことも心配されるのでお聞きします。

木内生涯学習課長

はい、委員長 常総観光株式会社は、茨城県的那須カントリーの親会社で利殖目的で土地を購入したとのこと。協定書ですが、土地所有者を甲として泉の里整備計画友の会を乙として、乙の行う泉の里整備、及び活用に係わる活動に関して細

部な協定を取り決めています。使用目的及び活動内容は、乙が甲の承認を得て、当該土地における森林の整備又は景観の整備をするために必要な雑木の伐採、草刈撤去可能な範囲での草花や紫陽花等の育成。簡易的な遊歩道や屋根だけの休憩所の設置（随時撤去できるもの）。現状にある池や水路の整備です。協定の取決め事項は2011年（平成23年）10月1日から2016年（平成28年）9月30日までで、使用期限が過ぎても甲・乙双方から協議申し立てがない場合は、自動的に延長されます。この協定書に基づいて、常総観光開発株式会社と協定を締結しております。

なお、平成25年度予算で、町が常総観光開発株式会社の所有地を買取る予定でございます。買収金額等の交渉はこれからですが、年度内の買取りに向けて準備を進めております。

小山委員

はい、委員長 飯積泉の里整備計画友の会は、いつごろから話がでて発足されたのでしょうか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 2011年（平成23年）に発足しましたが、それ以前から発足に向けて準備をしておりました。

坪内委員

はい、委員長 1ページ目の員数、所在の表記に畑3筆など筆を使っていますが、不動産用語ですよ。

木内生涯学習課長

はい、委員長 通常の不動産用語です。

補足説明ですが、3ページの地番・地積及び所有者欄の6番、大字泉211-1 地積59㎡と11番、大字泉213-1 地積39㎡の所有者、京増恒太郎さんの承諾はとれておりません。この土地は自作農創設特別措置法に基づき登記されたもので、すでに所有者の京増恒太郎さんは亡くなっておりますので、相続人から区長と飯積の里整備計画友の会が責任をもって同意をいただくことになっております。

大谷委員長

泉の池は飯積区持ちではないのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 登記簿謄本に地番はあるのですが、所有者は表記されていません。自作農創設特別措置法によるものだと考えられます。

浦壁職務代理

はい、委員長 登録されることにより、土地の付加価値は上がるのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 持ち主から申請が上がってきたものですから、登録にあたっては瑕疵物件ということで、登録を取り消すこともあります。埋蔵文化財の場合地面の下に文化財がありますが、泉の下にごみ捨て場があった場合は、逆に価値が下がってしまいます。

大谷委員長

他にご質問、ご意見はございませんか。

ご質問等ないようですので採決をとります。議案第1号「酒々井町地域文化財の指定について」原案に賛成の方の挙手を求めます。

(全員賛成)

全員賛成ですので、原案のとおり可決されました。

続きまして、報告第1号「行政報告について」事務局から説明願います。はじめに落合教育長からお願いします。

落合教育長

はい、委員長 それでは、私からは、前回11月27日(水)に開催された定例会議以降の行事を中心に、ご報告いたします。

12月5日(木)町人権・同和授業研究会が酒々井小学校で開催され、教育委員の皆様とともに参加してまいりました。当日は、「友達の思いを知ろう」をテーマとした全校集会が行われました。酒々井小学校の人権・同和教育は、「ふれあい活動」という異学年交流活動と、「ほのぼのの木」活動という級友の良さやがんばりを紹介する活動が中心になっています。この日は、日常的に行われているこれらの活動を全校集会の中で確認しあいました。下級生が上級生に、また、同級のクラスメートに感謝の言葉を率直に発表する、心あたたまる集会でした。

12月8日(日)プリミエール酒々井と酒々井町中央公民館で「創年が輝きまちが笑顔になる」を合言葉に『輝く創年とコミュニティ・フォーラム』が開催されました。当日は天気にも恵まれ、遠くは山形県天童市からの方も含め、約260人の参加をいただきました。

午前中の分科会は、「人と人とを結びつける地域活動の実践」を主題とし、市民大学と公民館の関わり、創年と子ども、観光と観光教育、女子力と仕事づくりの4つのテーマを4会場で開催し、13の地域活動の実践発表が行われました。教育委員の皆様にも、各分科会に分かれて参加していただきました。

午後は、酒々井町まちづくり研究所長福留強氏により、「住民がまちづくりにかかわるとき」と題し、基調講演が行われ、その後、シンポジウム「まちづくり！生涯学習からのスタート」が、パネリストに文部科学省生涯学習政策局社会教育課長坪田智広(つぼた ともひろ)氏、俳優・歌手の三ツ木清隆(みつぎ きよたか)氏、スコーレ家庭教育振興協会会長 永池榮吉(ながいけ えいきち)氏、(株)図書館流通センター代表取締役会長 谷一文子(たにいち あやこ)氏と小坂泰久町長、そして、コーディネーターに福留強氏を迎えて行われ、各氏からまちづくりとの関わりについて意見交換があり、様々な独創的な提言をいただきました。

12月16日(月)町定例12月議会が開会し、5議案が上程され、18日(水)に教育民生常任委員会が開催され、12月19日(木)・20日(金)の両日、町議会一般質問が行われました。教育に関しては、教育環境の整備、通学路の安心・安全対策、小中学校の太陽光発電装置、本佐倉城跡の整備、町体育館建設などについて質疑が行われました。なお、最終日、本会議で、全議案が原案とおり可決されました。

簡単ですが、私からは以上です。

赤地こども課長

会議資料により説明する。

町田学校教育課指導主事

会議資料により説明する。

木内生涯学習課長

会議資料により説明する。

福田中央公民館長

会議資料により説明する。

石渡給食センター所長

会議資料により説明する。

木村プレミアム酒々井館長

会議資料により説明する。

大谷委員長

以上で教育長並びに事務局各担当課からの報告が終わりました。それでは、何かご意見ご質問ございますか。

小山委員

はい、委員長 感想ですが、公民館の館内大掃除に私も今日の午前中出席しました。毎年、思うことは皆さんの思いがすごく、出席者も多く私は普段、会議室を利用しているので会議室を清掃しましたが30分もかからずに終了し、調理室が大変だったのでそちらもお手伝いしました。町に一つしかないとはいえ、普段利用している人たちが公民館への思いが表れていてすごく关心しております。ありがたい取り組みだと思います。

福田中央公民館長

はい、委員長 ありがとうございます。今日、47名の方が出席されました。

坪内委員

はい、委員長 47名の出席者は、青樹堂・一般の方等の人数構成はあるのですか。

福田中央公民館長

はい、委員長 特にはございません。毎月利用されている団体の方たちが行っております。ボランティア清掃もそうですが、積極的に行っていただいております。今日も10時から開始する予定でしたが、9時には始まりました。大変ありがたく思っております。

坪内委員

はい、委員長 町田学校教育課指導主事にお聞きします。先程、蛍雪学園クリスマス会の報告がありましたが、蛍雪学園から小中学校へ通っている生徒さんは何名いるのですか。

町田学校教育課指導主事

はい、委員長 小学校が19名、中学校が7名です。

坪内委員

はい、委員長 蛍雪学園の生徒さんは何名おりますか。

落合教育長

はい、委員長 定員は40名です。ほぼ、いつも一杯だそうです。

大谷委員長

蛍雪学園のクリスマス会を、教育長と見させていただきましたが、小学校未就学児がたくさんいて、現場の先生たちも大変じゃないかなという感想を持ちました。子どもたちは、明るく一生懸命に歌や踊りを披露されていて、いい環境ですごくされているんだなと感じました。

町田学校教育課指導主事

はい、委員長 クリスマス会当日は、蛍雪学園の卒業生が多く裏方で手伝っておりました。中学生の男子は駐車場の整理、卒業した女子は片づけ、小さい子供たちの支援等手伝いをしてきていました。

浦壁職務代理

はい、委員長 中央公民館にお伺いいたします。以前、コスモス会日本語教室を活発化してほしいとお願いしました。例年、就学時健康診断で、言葉に問題のある子どもの中には、知的に遅れている・育ちの過程で言葉が上手く出てこない・聴力の関係や口腔内に障害があるなどチェックされます。それらを受けて、医師を含めた就学指導委員会では、その就学児童が言葉の教室を含めてどの場所でどのように支援していくのがよいのかを審議をします。その時に気付いたことは、外国のお母さんに育てられている子ども達は、日本語の理解に大変苦しんでいる傾向にあるという事でした。この子達のためにも関係の家庭の保護者に日本語教室の充実を益々図っていただきたいと思います。日本語教室には主に、どこの国の方が受けているのでしょうか。

福田中央公民館長

はい、委員長 現在、日本語教室には23名で、うち21名がフィリピンの方です。口コミで広がりまして、町内の方が半分以上いますが、それ以外で佐倉市、成田市、八街市、近隣からも通ってきています。人数が多くなったため、ボランティアの方もこれ以上は無理ということで、町外は受け入れないことにしました。実は先週、中央台にお住いのフィリピンの方（ご主人は日本人）が申し込まれまして、生活にも不自由ということでしたので、受け入れに無理があるのですがお受けしました。無理がある理由としましては、日本語が全く話せない方から読み書きが多少はできる方までレベルが違うため、ほとんどがマンツーマンで教えなければならずボランティアの方も大変苦労されています。このようなことから、これ以上の受け入れはしないことになりました。

浦壁職務代理

はい、委員長 ありがとうございます。傾向としてはフィリピンの方が多いんですね。私としては、直接住民というより子どもたちが困っているのではないかと感じでお願ひしたのですが、そういうことになると近隣市町を巻き込んでといこになりますので、その辺を考慮しながら一時的には困っている人を助ける形になるとは思いますがどうぞよろしくお願ひします。

大谷委員長

他にご質問等はございませんか。

なければ議事を進めます。報告第2号「平成25年度12月補正予算の議決について」説明をお願いします。

赤地こども課長

はい、委員長 12ページをお願いします。報告第2号 平成25年度12月補正予算につきまして、平成25年度一般会計の12月補正予算につきましては、酒々井町教育委員会行政組織規則第8条第1項の規定により、教育長が臨時代理しましたので、同条第3項の規定により報告します。

なお、12月定例町議会において原案のとおり可決されましたので併せて報告します。

次の13ページをお願いします。平成25年度12月補正予算の概要をご覧ください。平成25年度予算現計A 873,844千円、12月補正予算額B 8,654千円、合計A+B 882,498千円となります。予算の内容につきましては、それぞれ担当から説明させていただきます。はじめに、学校教育課から説明させていただきます。

町田学校教育課指導主事

はい、委員長 事務局費、報償費 22千円、学校給食等食物アレルギー対応の手引き検討委員謝礼として、委員7名のうち2名（委員長、PTA会長）が支払対象者になっております。内訳は委員長が3千円/回、PTA会長が2千5百円/回、会議を4回予定して補正をしたものです。以上でございます。

赤地こども課長

はい、委員長 こども課担当分を説明させていただきます。小学校管理費、需用費（光熱水費） 4,123千円、小学校2校の電気料金の不足が見込まれるための増額です。委託料、101千円、小学校2校の不要電化製品の処分費です。処分するのは、酒々井小学校（28千円）が、冷蔵庫2台、洗濯機2台、大室台小学校（73千円）が、テレビ8台、冷蔵庫3台です。使用料及び賃借料、84千円、酒々井小学校のコピー機使用増による使用料の増額です。工事請負費、885千円、台風26号による酒々井小学校用地法面崩落復旧工事費です。新堀地域に下る通学路の法面が崩落したことにより、芝張を行い、土砂の流出防止のため1トン土のうを積もうとするものです。今回の工事は、暫定的なもので、本格的な対策を、検討します。備品購入費、128千円、小学校2校の保健室に設置してある老朽化した洗濯機の更新（各校1台）です。小学校管理費の計 5,321千円

中学校管理費、需用費（光熱水費） 4,123千円、中学校の電気料金の不足が見込まれるための増額です。こども課合計 7,510千円です。こども課担当分は以上です。

木内生涯学習課長

はい、委員長 文化財保護費、使用料及び賃借料 101千円、文化財試掘調査用重機賃借料 開発の増加による重機賃借料の増額です。2回分の増額です。保健体育総務費、報償費 43千円、後援競技大会（パークゴルフ）の増加による商品代の増額です。今年度、予定していなかった後援大会の増に伴う補正でございます。



生涯学習課合計 144千円です。以上です。

石渡給食センター所長

はい、委員長 14ページをお願いします。給食センター費、需用費（燃料費）278千円、A重油単価高騰による燃料費の増額です。ボイラーに使用する重油でございます。需用費（光熱水費）360千円、電気料金の不足が見込まれるための増額です。需用費（修繕料）173千円、調理用機器備品劣化部品交換修理費です。調理場で使用しております調理機器の修繕になります。球根皮むき機部品交換、野菜切モーターケース及び刃物交換、連続焼物機サーモスタット修繕等になります。役務費 19千円、年2回冬季検査予定のノロウイルス検査について、5月に小学校の急性胃腸炎流行に伴い緊急対応として実施したことによる増額です。備品購入費（事務機器）112千円、給食栄養管理システム搭載のパソコンのサポート期限切れによる新規パソコンの購入費です。備品購入費（調理用備品）130千円、さいの目切機の角切プレートの老朽化による買替え購入費です。備品購入費（食器及び食缶洗浄機）△94千円、食器及び食缶洗浄機購入費契約差金による減額でございます。給食センター合計 978千円でございます。以上です。

大谷委員長

報告第2号「平成25年度12月補正予算の議決について」説明が終了しました。

何かご意見、ご質問等はありませんか。

坪内委員

はい、委員長 中学校の光熱水費の増額は、エアコン設置に伴う増額と推察されますがどうなのでしょう。

赤地こども課長

はい、委員長 増加の要因としましては、エアコンの設置、電気料金の値上げによるものです。

大谷委員長

他にご質問はございますか。

ないようでしたら、続きまして、報告第3号「酒々井町健康体力づくり推進員の委嘱について」説明をお願いします。

木内生涯学習課長

はい、委員長 報告第3号 酒々井町健康体力推進員の委嘱につきまして、酒々井町健康体力づくり推進員設置要綱第3条の規定により、下記の者を酒々井町健康体力づくり推進員として委嘱したので報告します。氏名 相京輝彦さん、住所 中川37番地 任期につきましては、平成25年11月12日から平成27年3月31日までです。健康体力づくり推進員は、大規模ハイキング等を中心として、町民の健康づくりをサポートする組織でございます。今回、欠員がございまして相京さんに委嘱したものです。以上です。

大谷委員長

報告第3号「酒々井町健康体力づくり推進員の委嘱について」説明が終了しました。何かご意見、ご質問はございませんか。

坪内委員

はい、委員長 欠員とうことは、どなたかお辞めになったのですか。  
木内生涯学習課長

はい、委員長 昨年から欠員がございまして、まだ、2名欠員がございます。  
坪内委員

はい、委員長 任期が11月12日からということは、任期期間中の途中ですか。  
木内生涯学習課長

はい、委員長 残任期間です。  
浦壁職務代理

はい、委員長 欠員が2名いますが運営などに支障はないのでしょうか。  
木内生涯学習課長

はい、委員長 推進員の中心となっていた原田利洋（会長）さん、澤井悦子（副会長）さんなどの補充がなかったのですが今後、順次補充を行ってまいります。  
大谷委員長

相京輝彦さんは、現在、青少年相談員をやられています、4月から同じ青少年相談員をされている松本光幸さんが推進員になられたので、もう1人青少年相談員の中からお願いしたという経緯があったようです。

大谷委員長

他にご質問等ございませつか、なければ以上で報告を終了させていただきます。

---

#### 4 次回会議の予定

大谷委員長

続いて、次回会議の予定についてお願いします。

赤地こども課長

今回の会議予定でございますが、1月24日金曜日、午後2時から場所は、西庁舎2階会議室、2月は20日木曜日、午後2時から場所はプリミエール酒々井会議室に予定させていただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

大谷委員長

次回会議は、1月24日の金曜日、午後2時から場所は、西庁舎2階会議室、2月は20日木曜日、午後2時から場所はプリミエール酒々井会議室で実施することですが、いかがでしょうか。

(全員了承)

---

#### 5 各委員の予定

大谷委員長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

赤地こども課長

(会議資料に基づき説明する。)

---

## 6 その他

大谷委員長

続きまして、その他でございせんか。

木内生涯学習課長

(酒の井伝説 DVD作成について)

---

## 7 閉会

大谷委員長

それでは、以上をもちまして平成25年度酒々井町教育委員会12月定例会議を終了いたします。(15時8分)

---

会議録署名委員長

委員

会議録作成職員

こども課主幹